

# 令和5年度鹿児島市教育委員会計画学校訪問に係る指導案について

1 期 日 令和5年6月27日(火)

※指導案略案の本校提出期限は、5月〇日(〇) ※提出期日は後日提示します。  
市教委提出 6月20日(火)

## 指導案(略案)の様式の詳細について

### 2 指導案の様式について

指導案の様式例(別紙)に従って作成する。

**45文字×46行程度 とじしろ左側 25mm MS明朝体**

2の(2)に「本時の展開に当たって」の項を設けて本時での教師の働きかけについて特に工夫した手立てを具体的に記述してください。

※今回の授業参観では、全学年で1人1台のiPad(タブレット端末)が配備されたことに伴い、それを有効に活用した授業(アップルTVによる大型モニターでの提示、書画カメラ、ロイロノート、デジタルドリルなど)を日常的に活用している場面を見せるようにする。

※タブレット端末を活用する場面には、**デジタルのDの頭文字マーク**を付けるようにしてください。

授業参観のポイントとして①～③を授業に盛り込むようにする。

- |   |   |
|---|---|
| ① | 目標の明確化：学習課題を明確にして設定する場面での教師の働きかけ  |
| ② | 山場の工夫：課題解決のための手立て(操作活動、資料提示、機器の使用等)<br>練り上げの手立て(意見交換の場、相互発表・鑑賞の場、個別指導等) |
| ③ | 確かな見届け：本時の学習をまとめる手立て(学習の振り返り、まとめの板書等)                                   |

\* 学習過程→【 】内の言葉におおよそそろえる。※課題解決型の学習過程

- ア 導入段階～【つかむ】・・・めあてを提示する段階  
【見通す】・・・学習方法の確認  
めあてに対する予想を立てる段階
- イ 展開段階～【考える、調べる】・・・主に個人→ペア・グループでの活動  
【深める】・・・主にグループ→全体での比較検討の場
- ウ 終末段階～【振り返る、まとめる】・・・本時のまとめをする段階  
【生かす、つなぐ】・・・適用問題に取り組む

\* 本時の目標は、子どもの姿で設定する。

本時の目標は①学びに向かう力等の情意面を、②には、思考・判断・表現、知識・理解、技能面を明記する。

表記については児童の立場で「(子どもが)～することができる。」という表現にする。

- \* 「本時のめあて、本時のまとめ」を指導案の主な学習活動の枠中に明記する。
- \* 評価規準を1～2入れ、評価方法についてどのような方法で見取るかを書く。
- \* タブレット端末の活用場面には、教師の働きかけに **Dの頭文字を付けて表記する**。
- \* 板書・発問計画については、事前に計画を立てる。単元名、めあて、まとめ等を書く。

〇組 男子〇名, 女子〇名, 計〇〇名  
 指導者 〇 〇 〇 〇

- 1 単元 (題材)  
 2 本時 (〇/〇)  
 (1) 目標  
 ① 関心・意欲・態度など情意面から  
 ② 思考・判断・表現, 知識・理解・技能面から  
 (2) 本時の展開に当たって  
 \* この項には, 本時の中での特に主張したい教師の働きかけについて述べる。  
 子どもが~できるようにするために, (教師は) ~このような手立てをする。  
 (3) 実際

過程	主な学習活動	時間	教師の具体的な働きかけ 〇印 【評価規準】 ※印
つかむ	1 学習課題に会う。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">目標の明確化</div>	〇	〇 (子どもが) 学習課題に興味・関心をもって取り組めるようにするために, (教師は) 挿絵による問題場면을提示するようにする。
	2 学習課題をつかむ。 <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%; margin: 10px auto;"></div>		〇 (子どもが) 学習課題を明確につかめるようにするために, (教師は) ~手立てを行うようにする。
見通す	3 解決の見通しをもつ。	〇	〇 すべての子どもが解決の見通しをもてるようにするために, (教師は) ~を例示するようにする。
考える・調べる	4 自分なりの方法で調べる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">山場の工夫</div>	〇	<b>D (子どもが) 自分なりの解決方法で取り組めるようにするために, (教師は) 自分のノートをタブレットカメラで撮影して提出箱に送信するように助言する。</b>  ※ (子どもが) ~している。(ノート記述, 行動観察) ※評価規準
深める	5 考え方を出し合う, 全体で解き方などについて説明し合う。	〇	〇 ※ (子どもが) ~している。(観察, 挙手, ノート等) ※評価規準
振り返る・まとめる	6 本時の学習をまとめる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">確かな見届け</div>	〇	〇
生かす	7 教科の特性や内容によって, 適用問題に取り組む。	〇	<b>D 本時の学習内容が定着しているかを確認するためにデジタルドリルを活用して把握するようにする。</b>

4 評価 ※上記目標①②に対応して「~できたか。」の文末表現にする。  
 ①